

国際ロータリー第2740地区

2017～2018年度

# 地区研修・協議会

日時：2017年5月20日(土) 13:30～

場所：ホテルグランデはがくれ



ロータリー：変化をもたらす

～ ROTARY : MAKING A DIFFERENCE ～

# 目 次

プログラム	1
出席者名簿	2
2017-2018年度 RI会長 プロフィール	8
2017-2018年度 RIテーマ	9
2017-2018年度 RI会長賞 要綱	10
2017-2018年度 駒井ガバナー プロフィール	13
2017-2018年度 RIテーマと地区運営方針	14
2011-2012年度ガバナー 岩永 信昭氏 プロフィール	17
会長・幹事部会	18
クラブ奉仕部会	20
職業奉仕部会	22
社会奉仕部会	24
青少年奉仕部会	26
国際奉仕・ロータリー財団部会	36
2017-2018年度 地区運営について	42
2017-2018年度 地区予算の承認について	45
2017-2018年度 地区関係予算（案）	46
2017-2018年度 地区主要行事予定表	48
2017-2018年度 ガバナー公式訪問日程表	50
2017-2018年度 地区組織図	51
会場見取図	53

国際ロータリー第2740地区 2017-2018年度  
地区研修・協議会 プログラム

■ 日時：2017年5月20日（土）  
■ 場所：ホテルグランデはがくれ

12:30	登録受付		
13:30	開会 点鐘	司会 北川 弘樹 ガバナーエレクト 駒井 英基	
	国歌・ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱	ソングリーダー 岸川 正人	
	開会の辞	地区研修・協議会実行委員長 上村 春甫	
	出席者紹介	ガバナーエレクト 駒井 英基	
	ガバナー挨拶	ガバナー 崎永 剛	
	次年度地区方針	ガバナーエレクト 駒井 英基	
14:20	休憩		
14:30	基調講演『今、クラブに求められているもの』	パストガバナー 岩永 信昭	
15:30	会場移動 51ページをご参照ください		
15:45	研修会		
	(1) 会長・幹事部会 [1Fハーモニーホール] (2) クラブ奉仕部会 [2FシフォニーホールAB] (3) 職業奉仕部会 [2Fフライホール]	(4) 社会奉仕部会 [2Fフライホール] (5) 青少年奉仕部会 [1Fレストランはなかご] (6) 国際奉仕・R財団部会 [3F天山]	
16:55	会場移動		
17:20	全体会議 新年度地区運営について 次年度地区予算案承認 講評	司会 北川 弘樹 次年度地区幹事 笠 慶宣 次年度地区会計長 園田 嘉生 ガバナー 崎永 剛	
	閉会の辞 点鐘	ガバナーノミニー 福田 金治 ガバナーエレクト 駒井 英基	
	会場移動		
18:30	懇親会 挨拶 乾杯 ロータリーソング「手に手つないで」斉唱 閉会の辞	司会 古賀 利明 ホストクラブ会長 牟田 清敬 パストガバナー 野口 清 ソングリーダー 岸川 正人 ガバナーエレクト 駒井 英基	

## 第2740地区 地区役員出席者名簿

役 職	氏 名	所属クラブ	
ガバナー	崎永 剛	長崎北	
ガバナーエレクト	駒井 英基	佐賀南	
ガバナーノミニー 青少年奉仕部会カウンセラー	福田 金治	佐世保	
パストガバナー	基調講演講師 クラブ奉仕部会カウンセラー	岩永 信昭	長崎北東
	国際奉仕・ロータリー財団部会カウンセラー	田口 厚	長崎
	職業奉仕部会カウンセラー	野口 清	佐賀
	社会奉仕部会カウンセラー	福元 裕二	佐賀北
	会長・幹事部会カウンセラー	宮崎 清彰	諫早北
地区幹事	2016-2017年度	小林 純一	長崎北
	2017-2018年度	笠 慶宣	佐賀南
	2018-2019年度	増本 一也	佐世保
2017-2018年度 ガバナー補佐	第1グループ	八頭司 博	小城
	第2グループ	山口 誠二	佐賀北
	第3グループ	花島 光喜	鹿島
	第4グループ	白川 十郎	伊万里
	第5グループ	岩崎 邦臣	佐世保西
	第6グループ	前田 和隆	佐世保東
	第7グループ	吉田 秀隆	島原南
	第8グループ	小野 秀喜	諫早西
	第9グループ	中村 重敏	長崎
	第10グループ	山口 善生	長崎みなと

担当	役職		氏名	所属クラブ
会長・幹事部会	リーダー	2014~2015年度 地区幹事	森 栄一郎	諫早北
	副リーダー	2015~2016年度 地区幹事	佐伯 岳歩	唐津東
		2016~2017年度 地区幹事	小林 純一	長崎北
クラブ奉仕部会	リーダー	次年度クラブ奉仕統括委員長	高木 義和	島原
	副リーダー	次年度IT公共イメージ向上委員長	久保 泰正	諫早西
	副リーダー	次年度クラブ管理運営委員長	竹田 健介	平戸
職業奉仕部会	リーダー	次年度職業奉仕委員長	吉岡 義治	佐賀南
	副リーダー	次年度職業奉仕委員	山本 正樹	佐賀南
社会奉仕部会	リーダー	次年度社会奉仕委員長	帶屋 徹	大村
	副リーダー	次年度社会奉仕委員	小田 浩	松浦
	副リーダー	次年度社会奉仕委員	森崎 良昌	長崎中央
青少年奉仕部会	リーダー	次年度インタークト委員長	松田 洋一	諫早北
	副リーダー	次年度国際青少年交換委員	辻 登志美	諫早北
	副リーダー	次年度ローターアクト委員長	松尾 慶一	佐世保
	副リーダー	次年度ライラ委員長	山口 宏二	長崎
国際奉仕・ロータリー財団部会	リーダー	次年度ロータリー財団委員長	西川 義文	大村
	副リーダー	次年度補助金委員長	隅 康二	佐賀西
次年度地区副幹事			鐘ヶ江輝昭	佐賀南
			櫻田 康則	佐賀南
			下村 啓司	佐賀南
			西田 信行	佐賀南
			古宇田れい子	佐賀南
			岸川 正人	佐賀
			本村 一	佐賀西
次年度地区会計長			園田 嘉生	佐賀南
次年度地区編集長			菰田 秀三	佐賀南
次年度地区事務局長			成清 啓二	佐賀南
次年度地区大会実行委員長			田中 洋介	佐賀南
次年度地区大会幹事			神代 剛	佐賀南
ホストクラブ会長			牟田 清敬	佐賀
地区研修・協議会実行委員長			上村 春甫	佐賀

# 地区研修・協議会 クラブ別出席者名簿

グループ	クラブ名	会長・幹事部会		クラブ奉仕部会		職業奉仕部会	
		会長 氏名	幹事 氏名	役職名	氏名	役職名	氏名
第1グループ	佐賀	副島真一郎	古賀 浩之	クラブ奉仕委員長	岸川 正人	職業奉仕担当理事	古賀 利明
	小城	田中 博起	古川 博文	クラブ奉仕委員長	佐保 幹夫	職業奉仕委員長	川原田啓太
	牛津	今泉 孝之	明石 寿彦	副会長	谷上 守		
	多久	永石 喜八	船津美奈子	クラブ奉仕委員長	古川 英敏	職業奉仕委員長	前田 博彦
	佐賀大和	井手 浩利	川浪 正大	クラブ奉仕委員長	香月 信夫	職業奉仕委員長	宮原 知司
第2グループ	佐賀西	宮地 大治	松本 一	管理運営部門 統括理事	隅 康二	奉仕プロジェクト部門 職業奉仕委員長	門谷 聰一
	佐賀北	古川 清文	野中 肇	クラブ奉仕担当理事	松尾日出輝	職業奉仕担当理事	山崎 信雄
	佐賀南	藤井 義博	北村栄一郎	クラブ奉仕委員長	北島 栄一	職業奉仕委員長	菰田 秀三
	神埼	空閑 彰彦	下津浦 公	クラブ奉仕委員長	西村 明美	職業奉仕委員長	大川 哲矢
	佐賀空港	承山 孝吉	大久保美季	クラブ奉仕委員長	枝國 五雄	職業奉仕委員長	福田 泰之
第3グループ	有田	福田 雅信	石川 慶蔵	クラブ奉仕委員長	西山 晴男	職業奉仕委員長	岡部 景光
	武雄	谷川 大志	山下 功	クラブ奉仕委員長	井手 静雄	職業奉仕委員長	谷口 優
	鹿島	織田 喜六	山下 義則	クラブ奉仕担当理事	植松 信安	職業奉仕担当理事	辻田耕一郎
	嬉野		吉田 直樹	副会長	渕野 虎登	職業奉仕委員長	山口 保
	大町	山口輝二郎	池田 英紀	クラブ奉仕委員長	鶴田 健	職業奉仕委員長	秀 潤全
	白石	大田尾一美		クラブ管理運営 委員長	池上 司	奉仕プロジェクト委員長 幹事	山口 繁喜
	太良	久保 信弘				職業奉仕委員長	竹下 泰信
第4グループ	唐津	東島 吉隆	徳川 清隆	副会長	平野 直人	職業奉仕副委員長	高崎 章
	伊万里	松本 壽雄	小山 晃	クラブ奉仕担当理事	犬塚 勝政	職業奉仕担当理事	水田 智康
	唐津東	都市右太雄	平野功二郎	クラブ奉仕副委員長	川原 浩心	職業奉仕委員長	小柳 敏文
	唐津西	吉井 正司	牧原 康	クラブ奉仕委員長	岩下 眞司	職業奉仕委員長	熊川 嘉秀
	伊万里西	古賀 秀仁	栗原 充昭	副会長	福母 秀一	職業奉仕担当理事	本岡 善敬
	唐津中央	時津芽久美	中山 亘	クラブ奉仕委員長	佐々木義文	職業奉仕委員長	三浦 角成
第5グループ	佐世保	富永 雅弘	坂元 崇	クラブ奉仕管理 運営委員長	円田 浩司	R奉仕 プロジェクト委員長	大神 吉史
	平戸	加賀江順市	江田 洋一	クラブ奉仕委員長	池田 直彦	職業奉仕委員長	松本 芳喜
	佐世保西	吉武 直亮	樋口 聰子	クラブ奉仕委員長	山口 管律	職業奉仕委員長	門田 治男
	北松浦	辻田 智一	横尾 成人	管理運営委員会 プログラム委員長	森山 政幸	職業奉仕委員長	岩屋 聰介
	松浦	角野 智志	中山 吉則	副会長	犬養 義一	職業奉仕委員長	山本 勝治

社会奉仕部会		青少年奉仕部会		国際奉仕・ロータリー財団部会	
役職名	氏名	役職名	氏名	役職名	氏名
社会奉仕担当理事	坂口 忠久	青少年奉仕担当理事	藤原 正義	国際奉仕担当理事	小松 敏正
社会奉仕委員長	中島 信哉	青少年奉仕委員長	松尾 裕之	国際奉仕委員長	安永 正
社会奉仕委員長	江口 武			国際奉仕委員長	白石公太郎
社会奉仕委員長	可児 健治	青少年奉仕委員長	真崎 俊夫	国際奉仕委員長	藤川 範史
社会奉仕委員長	牧瀬 正和	青少年奉仕委員長	古藤 俊隆	国際奉仕委員長	内田 早美
奉仕プロジェクト部門 統括理事	永尾 竹則	奉仕プロジェクト部門 青少年奉仕委員長	古川健太郎	ロータリー財団部門 統括理事	真弓 幸慈
社会奉仕担当理事	宮崎 敏則	青少年奉仕担当理事	江副 友美	国際奉仕担当理事	立石 泰彦
社会奉仕委員長	成清 啓二	青少年奉仕委員長	下村 敬司	国際奉仕委員長	田中 洋介
社会奉仕委員長	服巻 和孝	青少年奉仕委員長	辻 哲康	国際奉仕委員長	北村 眞士
社会奉仕委員長	荒谷 義照	青少年奉仕委員長	小山 義照	国際奉仕委員長	北川 優
社会奉仕委員長	川内 進	青少年奉仕委員長	益田 保彦	国際奉仕委員長	金武 康男
社会奉仕委員長	眞崎 賢一	青少年奉仕委員長	山口 修代	国際奉仕委員	平岡 清宏
社会奉仕担当理事	水城 正治	青少年奉仕担当理事	中村 邦子	国際奉仕担当理事	補伽圭史郎
		青少年奉仕委員長	村島 秀典		
社会奉仕委員長	釜崎 博昭	青少年奉仕委員長	一ノ瀬 晃	国際奉仕委員長	山口 康雄
社会奉仕委員	篠崎 正之	青少年奉仕委員長	山下 正雄	R財団・米山委員長	志田原 哲
社会奉仕担当理事	吉永 安孝	青少年奉仕担当理事	谷口 恭士	国際奉仕担当理事	田中丸治樹
社会奉仕委員長	橋本 高吉	青少年奉仕委員長	小島 浩彦	ロータリー財団委員長	宮島 省吾
社会奉仕委員長	富田 菊夫	青少年奉仕委員	櫻木 照夫	国際奉仕委員長	園田 孝志
社会奉仕担当理事	池永 晃一	青少年奉仕担当理事	秋山 徳昭	国際奉仕担当理事	野田 幹雄
社会奉仕委員長	濱口 吉治	青少年奉仕委員長	生駒 明子	国際奉仕副委員長	米田 均
		青少年奉仕委員長	西村 一芳	ロータリー財団委員長	芹野 隆英
社会奉仕委員長	久枝 啓介	青少年奉仕委員長	俵屋 敦	国際奉仕委員長	山崎 弘
社会奉仕委員長	藤本 尚美	青少年奉仕委員長	酒井 英士	ロータリー財団委員長	西浦 隆洋
社会奉仕委員長	中村 尚広	青少年奉仕委員長	佐々木裕二	国際奉仕委員長	内海 浩幸
社会奉仕委員	青崎伊佐雄	青少年奉仕委員長	宮内 健夫	国際奉仕委員	上村幸四郎

グループ	クラブ名	会長・幹事部会		クラブ奉仕部会		職業奉仕部会	
		会長 氏名	幹事 氏名	役職名	氏名	役職名	氏名
第6グループ	佐世保南	小川 信	矢次 保夫	クラブ奉仕委員長・理事	橋本 昭	職業奉仕委員	柳田 昌洋
	佐世保東	鶴崎 耕一	西畠栄一郎	クラブ奉仕委員長	吉田 親司	職業奉仕委員長	長野 公道
	佐世保北	峯 徳秀	渡会 祐二	クラブ管理運営委員長	中山 誠	職業奉仕委員長	宮原 明夫
	佐世保中央	岩政 孝	川島 千鶴	クラブビジョン委員長	池永 隆司	職業奉仕委員長	野村 和義
	佐世保東南	法本憲一郎	柳場 嘉邦	クラブ奉仕委員長	平地 誠	職業奉仕委員長	西田 賢一
	HTB佐世保	佐々木茂彦	中川 英俊	クラブ管理運営委員長	川崎 伸一		
第7グループ	大村	森本 英敏	太田 陽子	クラブ奉仕担当理事	芦塚 義幸	職業奉仕担当理事	中瀬 和隆
	島原	花田 勝美	谷川 正文	クラブ奉仕委員長	高木 義和	職業奉仕委員長	森山 一秀
	雲仙	金子壽重子	福田 宥晃	クラブ奉仕委員長	原田 徹		
	大村北		上田 善行	クラブ奉仕委員長	庭木 秀男	職業奉仕委員長	嶋原 博道
	島原南	森 誠	赤司 智子	クラブ奉仕委員長	近藤 義光	職業奉仕委員長	下田 康
	大村東	吉川 幸太	緒方 伸彦	クラブ奉仕委員長	林 高明	職業奉仕委員長	小柳伊佐義
第8グループ	諫早	松原 究	立川豊三郎	クラブ奉仕委員長	菅原 貞博	会計	芦塚 猛
	諫早北	辻本 隆	光石 尚彦	クラブ奉仕委員長	野田 弘之	職業奉仕委員長	矢野 京子
	諫早西	塙原 浩三	山本 健志	クラブ奉仕委員長	草野 恵介	職業奉仕委員長	江嶋 利満
	諫早多良見	橋本 満典	馬來 直志	クラブ奉仕担当理事	石田 豊	職業奉仕担当理事	若杉 能將
	諫早南	荒木 和美	中島 毅洋	クラブ奉仕担当理事	千葉 まさこ	職業奉仕担当理事	野中 澄子
第9グループ	長崎	前原 晃昭	坂本 卓也				
	福江	中村 吉廣	才津 喜彦	クラブ奉仕担当理事	中村 栄治	職業奉仕理事	吉田 泰之
	長崎北東	辻村 栄藏		クラブ管理運営部門 公共イメージ部門理事	新島美佐子 前田 秀樹	職業奉仕委員長	草野 一夫
	福江中央	江口 正則	富川 吉夫	クラブ奉仕理事	尾崎 和典	職業奉仕理事	畠中 重徳
	長崎西	水本 由幸	深堀 俊一			職業奉仕担当理事	西 義光
	長崎琴海	佐藤 豊		クラブ奉仕担当理事	大岩 啓介	職業奉仕担当理事	岩永 勝則
第10グループ	長崎北	中部 省三	鈴木 茂之	会員増強委員長	上戸 謙二	職業奉仕担当理事	中村 知也
	長崎南	山田 晃	瀬戸 信二	クラブ奉仕担当理事	矢野 義友		
	長崎東	瀬崎 陽三	山本 きよみ	クラブ奉仕担当理事	中島健太郎	職業奉仕担当理事	黒部 勝則
	長崎みなと	松尾 龍彦	本多秀一郎	クラブ奉仕担当理事	木村 道隆	職業奉仕担当理事	大坪 進
	長崎中央	本田 徳光	田中 達也	クラブ奉仕担当理事	高田昌一郎		
	長崎出島	松園 隆	佐伯 秀人	クラブ奉仕担当理事	山口 孝司	職業奉仕担当理事	熊上富士夫

社会奉仕部会		青少年奉仕部会		国際奉仕・ローリー財団部会	
役職名	氏名	役職名	氏名	役職名	氏名
社会奉仕委員長・理事	若宮 達昌	青少年奉仕委員長・理事	北村 孝輔	国際奉仕委員長・理事	下川 弘樹
社会奉仕委員長	大木 亮諒	青少年奉仕委員長	川中 裕二	ローリー財団委員長	小松屋芳雄
奉仕プロジェクト社会奉仕委員長	中野雄一郎	奉仕プロジェクト青少年奉仕委員長	村瀬 高広	R財団・米山記念奨学委員長	近藤 竜一
社会奉仕委員長	香月 章彦	青少年奉仕委員長	溝上純一郎	国際奉仕委員長	宮崎 正典
社会奉仕委員長	吉田 大	青少年奉仕委員長	力 三省	国際奉仕委員長	徳住 勉
奉仕プロジェクト委員長	増本 恒彦	会員増強委員長	浅井 貞宏	国際奉仕委員長	岡田 金助
社会奉仕委員	大塚 真一	青少年奉仕担当理事	宮本 朗	国際奉仕担当理事	中島 悟
社会奉仕委員長	中林 政博	青少年奉仕委員長	本村 健	国際奉仕委員長	喜多 清基
社会奉仕委員長	佐藤 誠			国際奉仕委員長	松永 忠義
社会奉仕委員長	川野 敏夫			会計	比良 孝蔵
社会奉仕委員長	松尾 康平	青少年奉仕委員長	野村 英作	国際奉仕委員長	永橋 秀光
社会奉仕委員長	諸岡 雅子	青少年奉仕委員長	菊井 英隆	国際奉仕委員長 国際奉仕委員	松村 学 櫻井 伸一
社会奉仕委員	貞松 勇治	インターラク委員	永尾 典嗣	国際奉仕委員	前田 俊彦
社会奉仕委員長	溝越 孝	青少年奉仕委員長	花原 正明	国際奉仕委員長	森 浩
社会奉仕委員長	古賀 秀次	青少年奉仕委員長	毎熊正太郎	国際奉仕委員長	原田 典範
社会奉仕担当理事	中島 恒幸	青少年奉仕担当理事	宮崎 正浩	クラブ会報・広報・雑誌 副委員長	桑田 隆朗
		青少年奉仕担当理事	酒井 郁子		
社会奉仕担当理事	光安 幸夫	青少年奉仕担当理事	藤岡 良規	国際奉仕担当理事	濱本 浩邦
社会奉仕理事	神之浦文彦	青少年奉仕理事	柳田 靖夫	国際奉仕理事	山下 実
幹事エレクト	浜本 義文	青少年奉仕委員長	山口 孝佳		
社会奉仕理事	富山 博弥	青少年奉仕理事	庄野 幸雄	国際奉仕理事	神之浦 潔
社会奉仕担当理事	中村 一成	青少年奉仕担当理事	山口健太郎	ローリー財団委員長	島田 靖彦
社会奉仕担当理事	吉川 勝彦	青少年奉仕担当理事	松本 誠	国際奉仕担当理事	実藤 隆爾
社会奉仕担当理事	小野原卓嗣	青少年奉仕担当理事	竹内 一	国際奉仕担当理事	川島 邦元
社会奉仕担当理事	鈴木 元	青少年奉仕担当理事	本多 孝介	国際奉仕担当理事	岡村 康司
社会奉仕担当理事	峰 利克	青少年奉仕担当理事	塚本 清	国際奉仕担当理事	小川 満樹
社会奉仕担当理事	馬場 隆幸			国際奉仕担当理事	上原 高徳
社会奉仕担当理事	藤本 昭広	青少年奉仕・ IAC委員長	林田 剛	国際奉仕担当理事	安田 伸幸
社会奉仕担当理事	亀川 忠信	青少年奉仕担当理事	今村 茂雄	国際奉仕担当理事	鶴田 修

2017-18年度 RI 会長

## イアン H. S. ライズリー

Sandringham ロータリークラブ所属  
オーストラリア（ビクトリア州）



公認会計士。1976年に自身が設立した Ian Rizeley & Co. の社長。  
同社設立以前は、大手会計事務所や企業の監査および経営コンサルティング部門に勤務。

私立・公立学校の理事、サンドリンガム市諮問グループのメンバー、Beaumaris Sea Scouts Group の会長、Langi-Taan スキークラブの会長などを務めた経験があり、現在は多くの慈善団体で名誉監査人やアドバイザーを務めている。

東チモールでの活動を称えられてオーストラリア政府より「AusAID Peacebuilder Award」を受賞。オーストラリアの地域社会への貢献が認められてオーストラリア勲章を受勲。また、ロータリー財団からは「ポリオのない世界のための奉仕賞」の地域賞を受賞。

1978年にロータリークラブ入会。RI 財務長、理事、数々の RI および財団委員会の委員長と委員などを歴任。

パストガバナーであるジュリエット夫人とともに、メジャードナーおよびロータリー財団遺贈友の会会員。お二人のお子さんと4人のお孫さんがおり、ムアルーダックにある自宅の7ヘクタールの敷地では、持続可能で有機的な生活哲学を実践している。



ロータリー：  
変化をもたらす

## 『ロータリー：変化をもたらす』

～ROTARY : MAKING A DIFFERENCE～

### ロータリー：変化をもたらす

数年前、知り合った人からある質問をされました：

「ロータリーとは何ですか？」シンプルであるはずのこの質問に答えようと口を開きかけたところで、思わず止まってしまいました。どこから説明してよいか分からなかったのです。ロータリーとは何かを、私が知らなかつたわけではありません。問題は、ロータリーがあまりに大きく、複雑すぎて、簡単に説明できないことでした。ロータリーとは、会員制の団体、クラブを基盤とした団体、奉仕を行う団体であり、町ごと、地域ごと、そして全世界で活動する団体です。その会員は、地域社会のメンバー、事業人、職業人であり、現役で仕事をする人もいれば、定年退職した人もいます。そして、世界のほぼすべての国で活動しています。120万人の会員一人ひとりが、独自の目標と優先を掲げ、一味違つた経験をしています。一人ひとりが、ロータリーを独自の解釈で理解しているのです。

私にとってロータリーとは、「どのような団体か」ではなく、「何をしているか」で定義されます。すなわち、ロータリーが私たちに与えてくれる可能性、そして、その可能性を有意義かつ持続可能な奉仕によって実現する方法によって、定義されるのです。ロータリーには、112年の豊かな歴史があります。この間にロータリーは、徐々に成長し、成熟し、会員と地域社会の変わりゆくニーズに対応しながら、ある意味で大きく変わりました。しかし、その根底にあるものは同じです。それは、地域社会と世界に変化を生みだしたいという願い、そして、ロータリーを通じてそれを実現できるようになった人が集まった組織だということです。「ロータリーとは何ですか」という問い合わせに、私たちは行動をもって答えます。奉仕を通じて変化をもたらすことによって。

組織として、私たちは、ロータリーとは何か、何をするのかを世界に理解してもらうことが、いかに重要であるかを認識しています。同時に、各クラブがロータリー奉仕を独自に定義することが、かつてないほど重要であると自覚しています。ロータリアンである私たちは、これまでよりも柔軟に、クラブの例会、活動、発展の方法を決定でき、また、もっと多くの女性や多様な会員を迎えて、地域社会の特色をクラブに映し出すことに力を注いでいます。長期の計画、持続可能な奉仕、全レベルでのリーダーシップの継続性を重視することで、ロータリーが世界有数のボランティア組織であり続けるよう努力しています。

2017-18年度、「ロータリーとは何ですか」という問い合わせに、私たちは「ロータリー：変化をもたらす」というテーマで答えます。それぞれどのような方法で奉仕することを選んだとしても、その理由は、奉仕を通じて人びとの人生に変化をもたらせると信じているからです。新しい遊び場や学校をつくる、医療や衛生設備を改善する、紛争仲裁者や助産師を研修するなど、私たちはその活動が、人数が多くろうが少なかろうが、誰かの人生をより良くしているのだと知っています。ロータリー入会のきっかけが何であれ、私たちがロータリーにとどまり続けるのは、ロータリーで充実感を得ることができるからです。この充実感は、毎週、毎年、「変化をもたらす」ロータリーの一員であることから湧き出てくるものなのです。

2017-18年度国際ロータリー会長  
イアン H.S. ライズリー

# 『会長賞』

## 受賞資格

ロータリー戦略計画の3つ優先項目（クラブのサポートと強化、人道的奉仕の重点化と増加、ロータリーの公共イメージと認知度の向上）とかかわる目標を達成するクラブは、発展し、地域社会に変化をもたらします。

今年度の会長賞は、これらの優先項目を支える活動をしたクラブを表彰するものです。受賞基準となっている項目は、2017年7月1日～2018年6月30日の間に達成する必要があります。

多くの項目の達成状況は、RIデータベースを用いて国際ロータリーが自動的に確認できるものです。ただし、一部の項目については、国際ロータリーで達成状況を確認するために、クラブがロータリークラブ・セントラル、ロータリーショーケース、ロータリーアイデア応援サイトを通じて情報を入力する必要があります。

ガバナーの皆さまへ：

ガバナーも地区内クラブの活動状況をオンラインで確認できます。定期的にクラブと連絡を取り、会長賞への参加を通じて地域社会に「変化をもたらす」ために、クラブをご支援いただけますようご協力をお願いいたします。

2017-18年度 RI会長 イアン H.S. ライズリー

## 必須活動

- 2017年7月と2018年1月のクラブ請求書の支払いを遅延なく行う。
- ボランティアに費やした時間と奉仕プロジェクトへの支援を、ロータリークラブ・セントラルで報告する。これにより、世界中でロータリーが与えた影響を測り、広報に活用できる。

## クラブのサポートと強化

さまざまな考え方や経験をもつ会員がいれば、クラブに新鮮なアイデアがもたらされ、地域のニーズを幅広い角度から理解できます。クラブが地元や世界に変化をもたらすには、会員の積極的参加を促し、そのスキルと関心を生かし、会員の声をクラブの未来に反映させていくことが大切です。

クラブの会員基盤を広げ、多様な会員を増やし、積極的な参加を促しましょう。

以下のうち少なくとも4項目を達成：

- ロータリークラブ・セントラルで少なくとも10の目標を設定する。
- クラブの戦略計画を更新または立案する。達成をロータリークラブ・セントラルで報告する。
- 会員数の純増：ロータリーの記録上、2017年7月1日と比べ、2018年7月1日時点で、会員数50名以下のクラブは少なくとも1名、会員数51名以上のクラブは少なくとも2名の会員純増を達成する。

女性会員の純増：会員数50名以下のクラブは少なくとも1名、会員数51名以上のクラブは少なくとも2名の純増を達成する。

40歳未満の会員の純増：（1977年7月1日よりも後に生まれ、2017年7月1日～2018年7月1日に入会した会員が対象）会員数50名以下のクラブは少なくとも1名、会員数51名以上のクラブは少なくとも2名の純増を達成する。

例会以外の活動に会員が参加する。ロータリークラブ・セントラルに、クラブの親睦活動を少なくとも1つ入力するか、50%を超える会員がクラブの奉仕活動に参加したことを記録する。

地域社会におけるロータリーの影響を広げるために、新しいロータリークラブまたはロータリー地域社会共同隊（RCC）を提唱（または共同提唱）する。RCCを提唱するには、ロータリー地域社会共同隊結成書式に記入し、RIに提出する必要がある。新しいロータリークラブを提唱する場合、新クラブが設立申請書を提出する際に提唱ロータリークラブ名がRIに報告される。

若い人のロータリーへの参加を促すため、インタークトクラブまたはロータークトクラブを提唱（または共同提唱）する。報告方法：インタークト／ロータークト提唱（共同提唱）書式を [interact@rotary.org](mailto:interact@rotary.org) または [rotaract@rotary.org](mailto:rotaract@rotary.org) に提出する。

## **人道的奉仕の重点化と増加**

地元や海外での奉仕プロジェクトを通じて、クラブは世界的な人道的問題に取り組みます。これには、平和の推進、疾病との闘い、水と衛生、母子の健康、教育の支援、地元経済の発展、環境保護、ポリオ撲滅などが含まれます。

ロータリアン、若い世代、ロータリー学友、一般の人びとに、ロータリープログラムや重点分野の活動への参加、およびロータリー財団への寄付を呼びかけ、地元や世界に変化をもたらしましょう。

### **以下のうち少なくとも4項目を達成：**

ポリオ関連の募金活動またはアドボカシー（支援呼びかけ）イベントを開催する、または、そのようなイベントに会員が参加する（リソースは [endpolio.org/ja](http://endpolio.org/ja) から入手可能）。報告方法：ロータリーショーケースにイベントを掲載する（カテゴリーで「ポリオ撲滅」を選択）。グローバル補助金または地区補助金を利用したプロジェクトを少なくとも1件提唱する。補助金に関する詳細は [www.rotary.org/ja/grants](http://www.rotary.org/ja/grants) を参照のこと。

環境に焦点を当てたプロジェクトを少なくとも1件実施する。報告方法：実施したプロジェクトをロータリーショーケースに掲載する（「カテゴリーで「環境」を選択）。

より大きな成果をもたらし、プロジェクトの幅を広げ、可視性を高めるために、地域内のほかのロータリークラブと協力する。ロータリークラブ・セントラルまたはロータリーショーケースでこのプロジェクトを報告する。

持続可能なプロジェクトにロータリーファミリーに参加してもらう。ロータークター、インタークター、ロータリー地域社会共同隊、ロータリー学友に、クラブのプロジェクトや行事に参加してもらう。ロータリークラブ・セントラルで報告する。

- ロータリーがさらに多くの奉仕を行っていくよう、2016-17年度よりもロータリー財団へのクラブからの寄付を少なくとも10%増やす（日本円で計算）。  
ロータリークラブ・セントラルで報告する。
- ロータリー財団のいずれかの基金に25ドル以上を寄付する会員の数を増やす。
- 年次基金への会員一人あたりの平均寄付額が少なくとも100米ドルとなる。
- ロータリーのクラウドソーシングサイトである「アイデア応援サイト」を利用して、プロジェクトを支援するか、クラブの地元または海外でのプロジェクトへの支援を募る。

## ロータリー公共イメージと認知度の向上

公共イメージが良くなれば、クラブと地域社会との関係も良くなり、入会への関心も高まります。

地元や世界に変化をもたらすクラブの活動について魅力あるストーリーを伝えることで、地域社会でクラブの公共イメージを良くし、ロータリーへの認知度を高めましょう。

### 以下のうち少なくとも4項目を達成：

- ロータリーのイメージを強化するために、クラブのあらゆるコミュニケーションに、ブランドのガイドライン、テンプレート、そのほかのリソースを使う（[www.rotary.org/ja/brandcenter](http://www.rotary.org/ja/brandcenter) から入手可）。ロータリークラブ・セントラルで報告する。
- クラブのウェブサイトとソーシャルメディアアカウントを定期的に更新して、クラブの活動を紹介し、地元や世界でのロータリーの活動成果を伝える。ロータリークラブ・セントラルで報告する。
- 世界ポリオデーを支援するために、地元イベントを開催し、その周知を図る。  
イベントを [endpolio.org/ja](http://endpolio.org/ja) から登録する。
- 地元の職業人、市民団体、ロータリー学友のための（ネットワークづくりのための）交流会を少なくとも1回開くことで、地域社会の人びとの参加を促す。ロータリークラブ・セントラルで報告する。
- 1つまたは複数の企業、政府機関、あるいは非政府団体と提携し（または提携を継続し）、1つのプロジェクトで協力する。ロータリークラブ・セントラルで報告する。
- 地元地域で重要な問題を扱った地域フォーラムまたはセミナーを開催する。このフォーラム／セミナーでは、問題への解決策を見つけるために地元の人たちを集め、クラブの活動を紹介する。ロータリークラブ・セントラルで報告する。
- クラブのプロジェクトやイベント、または募金活動を地元メディアに報道してもらう。ロータリーショーケースまたはロータリークラブ・セントラルで報告する。
- 少なくとも1名のロータリー青少年交換学生を派遣または受け入れるか、少なくとも1名のRYLA参加者を支援することによって、平和を推進し、未来のリーダーを育成する。ロータリークラブ・セントラルで報告する。

## 国際ロータリー第2740地区 2017-2018年度ガバナー

### 駒 井 英 基



生年月日 1955年7月2日

勤務先住所 佐賀市多布施4丁目1-18

学歴 1974年 福岡県立修猷館高等学校卒

1980年 九州歯科大学卒業

1984年 九州歯科大学大学院卒業（歯学博士）

#### ■職歴

1984年 九州歯科大学大第2補綴学講座助手

1985年 佐賀市多布施に駒井歯科医院開業以来院長

日本補綴学会歯科専門医 日本口腔インプラント学会専修医

#### ■ロータリー歴

1985年 佐賀南ロータリーカラブ入会 チャーター会員

1990~91年 クラブ幹事

1995~00年 クラブ社会奉仕環境保全委員長

2001~02年 地区職業奉仕委員

2003~05年 地区職業奉仕委員長

2007~08年 地区クラブ奉仕統括委員

2008~09年 クラブ会長

2009~12年 地区クラブ奉仕統括委員長

2012~15年 地区職業奉仕委員長

2015~16年 ポールハリスソサエティ 地区コーディネーター

2016~17年 地区ガバナーエレクト

2016年12月 名古屋でのロータリー研究会発表（地区を巻き込んでの環境保全について）

2017年1月 サンディエゴ国際協議会参加

ポリオプラス

ポールハリス・フェロー

ベネファクター

マルチプル・ポールハリス・フェロー

米山功労者 マルチプル

#### ■団体歴

社団法人 佐賀市歯科医師会前会長

佐賀県学校歯科医高等部会長

佐賀県警本部嘱託歯科医師

九州歯科大学同窓会本部副会長

# RI テーマと地区運営方針

## 1. RI テーマ

「ロータリー：変化をもたらす」

ROTARY : MAKING A DIFFERENCE

## 2. 地区運営方針

『地域社会にも変革を！』

職業奉仕にて地域社会に貢献しつつ、次の項目に努力して取り組んでみよう。

- ・クラブセントラルにクラブの活動を登録しよう。
- ・人道的奉仕にもう一度目を向けよう。
- ・ロータリーの公共イメージと認知度の向上を目指そう。

### ・会員増強の目標

会員50人未満のクラブ 純増1名

会員50人以上のクラブ 純増2名

### ・ロータリー財団への年次寄付目標

一人平均150ドル/年間

### ・米山記念奨学会への寄付目標

一人平均16,000円/年間

# 地区運営参考資料

## 1. 会員増強

2740地区会員数の推移

単位：人

	2010-2011	2011-2012	2012-2013	2013-2014	2014-2015	2015-2016
会員数	2,204	2,161	2,169	2,176	2,191	2,188
前年比	-3	-43	8	7	15	-3

## 2. ロータリー財団への寄附

2740地区寄附額の推移

単位：\$

	2010-2011	2011-2012	2012-2013	2013-2014	2014-2015	2015-2016
寄附額	244,641	241,493	228,759	242,800	235,170	222,434
前年比	22,394	-3,148	-12,734	14,041	-7,630	-12,736

222,434(総寄附額) = 192,932(年次寄附) + 18,418(使途指定寄附) + 11,083(恒久基金寄附)

192,932(年次寄附) ÷ 2,188(会員数) = 88.0 \$

## 3. 米山奨学会への寄附

2740地区寄附額の推移

単位：円

	2010-2011	2011-2012	2012-2013	2013-2014	2014-2015	2015-2016
寄附額	19,413,322	21,114,550	26,421,800	26,901,371	25,617,842	28,181,793
前年比	-2,228,949	1,701,228	5,307,250	479,571	-1,283,529	2,563,951

28,181,793(寄附額) ÷ 2,188(会員数) = 12,880 円

# 基調講演『今、クラブに求められているもの』

国際ロータリー第2740地区

2011-2012年度ガバナー 岩 永 信 昭

国際ロータリー第2740地区  
2011-2012年度ガバナー

岩 永 信 昭



1959（昭和34）年2月2日生

医療法人社団昭成会岩永医院 理事長

最 終 学 歴：1986年3月 久留米大学医学部卒業

職 歴：1986年6月 長崎大学附属病院 第二内科

1992年9月～ 現職

公 職：2002年6月～ 社会保険診療報酬支払基金長崎支部審査委員  
(現職のみ) 2009年12月～ 長崎県福祉保健部嘱託医

ロー タ リ ー 歴：1996年3月 長崎北東ロータリークラブ 入会

ク ラ ブ：2000～01年度 幹事

2003～04年度 会長

地 区：2000～01年度 地区インタークト委員

2001～02年度 地区インタークト委員長

2002～03年度 地区新世代委員長

2004～05年度 地区新世代委員長

2006～07年度 地区新世代統括委員長 地区新世代危機管理委員長

2007～08年度 第9グループガバナー補佐

2011～12年度 地区ガバナー

国際ロータリー：2013～16年度 ロータリー公共イメージコーディネーター

(RPIC)

2013～14年度 第2630地区(岐阜・三重)地区大会RI会長代理

寄 付 歴：(ロータリー財団) ポールハリスソサエティ会員 大口寄付

メジャードナー ベネファクター

(米山記念奨学会) 米山功労者マルチプル

# 会長・幹事部会

テーマ『ロータリーの心と、原点を大切に』

カウンセラー 宮 崎 清 彰 パストガバナー (諫 早 北 RC)

リーダー 森 栄一郎 2014-2015年度  
地区幹事 (諫 早 北 RC)

副リーダー 佐 伯 岳 歩 2015-2016年度  
地区幹事 (唐 津 東 RC)

副リーダー 小 林 純 一 2016-2017年度  
地区幹事 (長 崎 北 RC)

# 会長・幹事会 活動方針

リーダー 森 栄一郎 (諫早北 RC)

今年会長、幹事として活躍される一助になればとおもいます。

最近のロータリーは変わったという意見をよく聞きます。RI は金集めの為にとにかく人を入会させようと、1 業種1人という原則から5人までOKまたは10%でもいいとか。

例会への出席もしかりロータリーの魅力は例会で顔を合わせること、それぞれの業界の素晴らしい人達の話を聞き、触れ合うことなどのその魅力を失くそうとしています。特にEクラブは顔を合わせることが有りません。また毎週の例会が月2回でもいいといったことなどロータリーの例会出席に対する基本が揺らいでできています。

ロータリーの職業奉仕と社会奉仕のバランスも気になります。社会奉仕のほうが重くなりつつある様に感じます。「I Serve と We Serve」、慈善活動も大事ですがそれに傾斜して来たのではないでしょうか。ロータリーのロータリーたる奉仕の原則が薄れてきている様です。

RI から何か言ってきても、各クラブはそれをやらなきゃいけないという義務はないのです。各クラブが自主性を持ち RI が旗を振ってもロータリーとは何ぞやという自主性が大切です。RI、地区、クラブという組織が有りますが、決して上下関係では有りません。各クラブの活動を決めるのは、あくまでもクラブの自主的判断によるのです。

次にロタリアンは寛容の精神、それは「相手の善意を感じる心」だと思います。それが「友愛と親睦」の堅い基盤となります。

最後になりますがロータリーの目的を熟読し、自分の職業の倫理性を高めそれを通して広く世の中に貢献して下さい。

# クラブ奉仕部会

テーマ『持続可能性／不变・無限』

カウンセラー 岩 永 信 昭 パストガバナー (長崎北東 RC)

リーダー 高 木 義 和 次年度  
地区クラブ奉仕統括委員長 (島 原 RC)

副リーダー 久 保 泰 正 次年度  
IT公共イメージ向上委員長 (諫 早 西 RC)

副リーダー 竹 田 健 介 次年度  
クラブ管理運営委員長 (平 戸 RC)

# クラブ奉仕統括委員会 活動方針

委員長 高木 義和 (島原 RC)

国際ロータリーが推奨する戦略計画が遂行される中、地区クラブ奉仕統括委員会を担って三年目を迎えますが、次年度はクラブ奉仕統括委員会の下に、従来の会員増強委員会、そして、月信10月号に記載された通りIT公共イメージ向上委員会を新設し、地域へロータリーの奉仕活動を広く報じ理解して頂くよう実現化して参ります。

また、その他、クラブ奉仕活動である親睦活動・出席奨励・会報雑誌・プログラム・ロータリー情報等特に例会に関する事項の対応を受け、支えられるようにクラブ管理運営委員会を新設し、この三委員会で重点目標のクラブサポートと強化・公共イメージと認知度の向上を推進し、2017-18年度「Rotary; Making a Difference」の本に持続可能な取り組みを進めます。

当地区では女性会員が86/2245名(2016年12月現)で僅か3.8%に過ぎず、世界の20%には到底及びません。また、国際協議会ガバナーエレクト参加539人中103名が女性と云う世界の経済を担う情勢の変化を認識しなければなりません。

更に、当地区的会員平均年齢は愈々年金年齢と近づき、急速な人口減少は未来の重しとなります。30才40才の若いリーダーが少ない現状は世界のロータリーも同様の問題です。

十年一昔、五大奉仕の一端、クラブ奉仕はロータリーの基礎であり、例会での自己研鑽を担い意志在るロータリアンを育ててきました。2016年規定審議会での国際の流れはその修業の場は「多様性」から「柔軟性」の変化を求めています。

クラブ奉仕ではその事も考慮し、五つの価値観を持って地域の人々の生活を豊かにより良く役立つ奉仕活動が出来る様に、57クラブの支えとなるよう力を注いで参ります。

# 職業奉仕部会

テーマ『変化をもたらす』

カウンセラー 野 口 清 パストガバナー (佐 賀 RC)

リーダー 吉 岡 義 治 次年度  
職業奉仕委員長 (佐 賀 南 RC)

副リーダー 山 本 正 樹 次年度  
職業奉仕委員 (佐 賀 南 RC)

# 職業奉仕委員会 活動方針

委員長 吉 岡 義 治 (佐賀南 RC)

2017-2018年度のロータリーのテーマは、『変化をもたらす』であります。

RI の2016年の規定審議委員会において、手続要覧、定款第5条のロータリーの目的には、何ら変化はありませんが、第6条に5大部門という項目があり、それぞれの部門の奉仕のあり方が明記されています。

内容としては、ロータリーの目的にある『奉仕の理念』を順守しつつ、活動することを求められています。(第一標語はそのまま)

今後、職業奉仕は活動の実践が求められます。

昨年の規定審議委員会の中で職業奉仕の規定に団体活動も追加されています。

そこで今年の地区職業奉仕委員会では、地区内の皆様方とともに、ロータリーにおける職業奉仕も含めて『奉仕の理念』は、私たちひとりひとりにとって、何を意味するのかを改めて考えていただき、他には無いロータリーの魅力を皆様方のクラブ会員の方々に語っていただければと考えています。

1. 各クラブの職業奉仕委員長さんには、1月の職業奉仕月間に一度職業奉仕に関する卓話をお願ひする。本日の資料もその際に少しでも役立てば幸いです。
2. 各クラブの職業奉仕担当の方には、今年度ロータリーの目的について卓話していただきたい。
3. 各クラブでの炉辺会合に「職業奉仕」について取り上げていただく。その際はロータリーモード情報委員会のメンバーにご協力いただくことも有効かと思います。
4. 各クラブの会員さんの所や域内優良企業の訪問なども有効と考えます。

9月9日 職業奉仕セミナー（武雄センチュリーホテル）

1月 各クラブでの職業奉仕月間卓話

# 社会奉仕部会

テーマ『社会奉仕活動を通して  
ロータリーの公共イメージをはかろう』

カウンセラー 福 元 裕 二 パストガバナー (佐賀北RC)

リーダー 帯屋 徹 次年度  
社会奉仕委員長 (大村RC)

副リーダー 小田 浩 次年度  
社会奉仕委員 (松浦RC)

副リーダー 森崎 良昌 次年度  
社会奉仕委員 (長崎中央RC)

# 社会奉仕委員会 活動方針

委員長 帯屋 徹 (大村 RC)

## 活動方針：1. 「ロータリーデー」の推進

- ・地域の祭りやイベントに参加しロータリーへの理解を促す
- ・ポリオ撲滅運動の紹介や募金活動
- ・東日本大震災や熊本大震災などへ募金活動
- ・地域の人たちにロータリー活動の紹介

## 2. 地区補助金を活用した社会奉仕事業の拡大

- ・2740地区には地区補助金として利用できるお金が年間500万程度ある訳ですが、すべて有効に利用されている分けではありません、この補助金を有効活用してロータリーの社会奉仕活動を盛り上げていきましょう。

## 3. 「児童虐待防止推進月間」取組強化

- ・ロータリークラブの公共イメージを向上させるためには、各クラブ単位の社会奉仕も必要ですが、2740地区の57クラブが同じ目標で活動することが、大きな話題となり市民の理解や関心を促し、ロータリーを知らしめることも必要ではないでしょうか。

# 青少年奉仕部会

テーマ『相互の親睦～繋がり～実践』

カウンセラー 福田金治 ガバナーノミニー (佐世保RC)

リーダー 松田洋一 次年度  
インターラクト委員長 (諫早北RC)

副リーダー 辻登志美 次年度  
国際青少年交換委員 (諫早北RC)

副リーダー 松尾慶一 次年度  
ローターアクト委員長 (佐世保RC)

副リーダー 山口宏二 次年度  
ライラ委員長 (長崎RC)

# 青少年奉仕統括委員会 活動方針

委員長 奥 村 豊 (唐津 RC)

ロータリーの5大奉仕の中で青少年奉仕は未来社会のリーダーを育成し将来のロータリアンを育成する場です。

活動方針は、昨年度と変わらず尚一層、連携をとりながら、活動していきます。

青少年部門4委員会（インターフェスティバル・ロータリークラブ・ライラ・国際青少年交換）がそれぞれ活動方針に合わせて1年間の活動を行います。特に2016年度よりインターフェスティバルとロータリークラブの連携をはじめました。今年度も、より交流をして青少年の未来の場を見出してください。

当地区では青少年統括委員会が特別に設置されておりますが、この委員会は青少年部門4委員会が連携して活動ができるようにするパイプ役です。4委員会がそれぞれスマートな活動ができるように次のとおりの活動を掲げます。

## 〈活動方針〉

- (1) 4委員会とロータリー財団委員会、米山記念奨学委員会と連携強化
- (2) 青少年奉仕月間（5月）の推進
- (3) 各委員会でリーダーシップが發揮できる青少年を育成することの推奨
- (4) 青少年プログラム参加者のステップアップと継続的にロータリークラブとの親密な関係を持てるような支援
- (5) 青少年危機管理についての理解を深める

## 〈行事予定〉

青少年奉仕セミナー 2017年8月～9月に開催

参加対象者：クラブ青少年奉仕担当理事・委員長

# 国際青少年交換委員会 活動方針

委員長 藤山英周 (唐津 RC)

## 国際奉仕 (International Service)

他國の人々を助ける事を目的としたクラブのあらゆる活動やプロジェクトに協力する事を通じて他國の人々とその文化や慣習、功績、願い、問題に対する認識を培い、国際理解、親善、平和を推進する為に、会員が行う活動からなるものである。 (手続き要覧 67P)

## 青少年奉仕 (Youth Service)

社会奉仕プロジェクト及び国際奉仕プロジェクトへの参加、世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムを通じて、青少年並びに若者によって、好ましい変化がもたらされる事を認識するものである。 (標準クラブ定款第5条) (手続き要覧 67P)

## ロータリー青少年交換 (Rotary Youth Exchange)

青少年交換は、15~19歳の青少年が母国以外の国を訪問したり、そこに留学したりする機会を提供するものである。 (手続き要覧 74P)

青少年交換には、以下の2種類がある。

- ・長期交換プログラムは、学生に1学年度海外に留学する機会を提供する。
- ・短期交換プログラムは、学生に数週間程度の外国訪問の機会を提供する。

## 青少年と接する行動規範に関する声明 (Statement of Conduct for Working With Youth)

国際ロータリーは、ロータリーの活動に参加するすべての青少年の為に安全な環境を作り、これを維持するように努める。ロータリアン、その配偶者、その他のボランティアは、扱う児童及び青少年の安全を考え、肉体的、性的、あるいは精神的な虐待から身の安全を守る為、最善を尽くす責任がある。 (ロータリー章典2.110.1) (手続き要覧68P)

## 青少年の保護 (Youth Protection)

すべてのロータリアン、クラブ、地区は、(青少年と接する際の行動規範に関する声明、および事務総長より作成された虐待とハラスメント防止に関するRIの指針に従わなければならない。 (手続き要覧68P)

## 青少年交換とは

異文化に接することは、国際理解と平和を推進する最も効果的な方法です。ロータリーの青少年交換プログラムは、海外の人々と交流し、異文化を体験する事によって、生涯に渡る国際理解の種を多くの青少年に提供しています。 (青少年交換要覧)

## はじまり

青少年交換は、1920年代、ヨーロッパの少数のクラブの間で始まりました。ヨーロッパでのこれらの交換は、第二次世界大戦まで続けられ、その後1946年に再開されました。1950年代には、この相互交換型で長期的かつ学問的な交換は人気を博し、ロータリー青少年交換の原型へと発展していきました。1972年国際ロータリーの理事会は、価値のある国際的な活動として、世界中のクラブに青少年交換を推奨することに同意しました。今日、毎年8,000人以上の青少年交換学生が海外に渡り、およそ80か国で生活し勉学に励んでいます。

## 2740地区の青少年交換の歴史

当地区は日本一番古い青少年交換の歴史を持ち、1962～1963年にオーストラリアに2名派遣されたのが始まりでした。それから50年過ぎ、数年間の休みを経て青少年交換の事業は現在に至るまで継続されてきました。地区としては始めは九州1地区として行われ、2地区に分かれ、さらに4地区に分かれて、現在各地区にて行われています。

これらの事を念頭に置き、未来の国際人の養成を図るべく本年度も青少年交換を継続いたしたいと思っています。

- (1) 多くの学生に交換学生としての機会を提供し、留学して貰えるように努力する。  
(ロータリアンの子弟もこのプログラムだけは参加可能)
- (2) 来日学生には、当地区的素晴らしい学んで貰えるように、各クラブの行事や地区的行事・お祭り等に積極的に参加して頂くように指導する。  
10月 長崎くんち 11月 唐津くんち  
12月 地区旅行(鹿児島) 5月 地区旅行(京都・東京方面)
- (3) 地区委員間の連絡を密にして、情報を共有し、派遣・来日学生の1年が素晴らしいものになる様支えていきたい。
- (4) 「青少年交換青少年ボランティア誓約書」等の書類の確実な作成。
- (5) 毎月のオリエンテーションの実施
  - ・来日学生は、日本語の上達等の確認、日本での生活等の確認。
  - ・派遣学生は、英語の上達、パワーポイント等を使っての卓話の準備、派遣準備品の確認、その他派遣に伴う諸事の確認、指導を行う。

### (今年度の交換状況)

現在	(派遣)	アメリカ	2名	(来日)	アメリカ	1名
		オーストラリア	1名		オーストラリア	1名
		フランス	1名			
2017～18年度	(派遣)	3名		(来日)	3名	

# インターラクト委員会 活動方針

委員長 松田洋一 (諫早北RC)

インターラクトとは14歳から18歳までの青少年の為の奉仕クラブです。

インターラクトクラブは、支援や指導を与えるロータリークラブによって後援されます。

インターラクトには、世界中の11,000以上のクラブに所属する250,000人以上の青少年会員がいます。

インターラクトは、ロータリーで急速に発展している、プログラムの一つです。

インターラクトクラブは、運営面でも資金面でも自立し、学校、あるいは地域社会を基礎として結成されています。

インターラクトという名称は『インターナショナル』(国際的)『アクション』(行動)と云う2つの言葉が複合されて出来た名称です。

インターラクトクラブは、120以上の国や地域に存在し、眞の意味で国際的な現象となっています。

(インターラクトの目標)

- 1 建設的な指導力を養成し自己の完成を図ること。
- 2 他人に対する思いやりと、他人の力になる心構えを奨励し、それを実践すること。
- 3 家族と家族の重要性に対する認識を涵養すること。
- 4 個人の価値を認める考え方で立脚して、他人の権利を尊重する観念を養うこと。
- 5 個人的成功の為にも、地域社会の改善のためにも、さらには、団体としての業績を上げる為にも各人が責任を負うことがその基本であることを強調すること。
- 6 自己能力の開発、時間管理、個人の財務管理を含む生活技能を養成すること。
- 7 全ての有用な職業は、社会に奉仕する機会であるとして、その品位と価値を認識すること。
- 8 地域社会、国家及び世界の問題についての知識と理解を深める機会を提供すること。
- 9 国際理解と全人類に対する善意を増進する為に、個人として、また団体として、進むべき道を切り開く事。

2740地区では、現在、今年度、佐世保北RC提唱の佐世保工業高等専門学校インターラクトクラブが新しく発足され、21のロータリークラブが提唱する22のインターラクトクラブが活動をしています。

当委員会では、生徒達の自主性を尊重し、円滑に、しかも継続して部活が遂行されるように、顧問の先生方ロータリーの方々と共に、大きな心で見守り、支援していく事が委員会の、仕事だと思っています。

## 年間事業

### 《 A 研修会 》

年次大会 7月29日（土）

ホスト校 有田工業高校（有田RC）

コ・ホスト校 唐津西高校（唐津RC）  
武雄高校（武雄RC）

1. 前期指導者研修会 10月
2. 後期指導者研修会 1月

### 《 B 委員会 》

1. 地区委員会 7月 9月 11月 12月 3月

2. 九州地区インターラクト合同連絡会議

（ホスト地区） 12月

3. 全国インターラクト連絡会議（栃木県）  
11月

**2740地区インタークトクラブ名簿**

IAC名	担当 RC	創立	例会日時	事務所住所
佐賀清和高校	佐 賀	1972. 7. 27	第3木 16:30	〒849-0919 佐賀市兵庫北二丁目14-1
牛津高校	牛 津	1982. 7. 17	水 16:00	〒849-0303 小城市牛津町牛津274
佐賀女子高校	佐 賀 北	1978. 9. 19	第1・3木 13:10	〒840-0027 佐賀市本庄町大字本庄1263
有田工業高校	有 田	1965. 2. 24	水 16:00	〒844-0012 西松浦郡有田町桑古場乙2902
武雄高校	武 雄	1967. 12. 13	不 定	〒843-0024 武雄市武雄町大字富岡7719 武雄商工会議所内
唐津西高校	唐 津	1969. 11. 10	月1水・月1土 17:30・15:30	〒847-0012 唐津市大名小路1-54 唐津商工会館 5 F 唐津 RC
西海学園高校	佐 世 保	1980. 10. 20	不 定	〒857-0011 佐世保市春日町29-22
聖和女子学院	佐世保南	1976. 1. 27	第一昼休み	〒857-0015 佐世保市松山町495
EJ.キングスクール	佐世保南	1989. 5. 1	不 定	〒857-0056 佐世保市平瀬町米海軍佐世保基地内
向陽高校	大 村	1971. 6. 22	月1木 15:35	〒856-0825 大村市西三城町16
島原中央高校	島 原	1978. 5. 20	不 定	〒855-0865 島原市船泊町3415
大村工業高校	大 村 北	1963. 11. 30	第3金 16:00	〒856-0815 大村市森園町1079-3
大村城南高校	大 村 東	2001. 4. 23	不 定	〒856-0835 大村市久原1-416
諫早農業高校瑞穂寮	諫 早	1979. 2. 21	第3水 20:00	〒854-0043 諫早市立石町1003
鎮西学院高校	諫 早 北	1985. 5. 21	水 16:30	〒854-0082 諫早市栄田町1212-1
長崎女子高校	長 崎	1979. 1. 16	月1木 16:30	〒850-0834 長崎市上小島1-11-8
五島高校	福江中央	1985. 3. 24	金 16:10	〒853-0018 五島市池田町1-1
海星学園	長 崎 西	1997. 5. 17	第1・3土 13:30	〒850-0911 長崎市東山手町5-3
長崎女子商業高校	長 崎 南	1976. 2. 24	水 16:15	〒850-0875 長崎市栄町2-10
純心女子高等学校	長崎中央	2014. 10. 4	不 定	〒852-8515 長崎市文教町13-15
活水中学高等学校	長崎出島	2001. 9. 12	月1火 12:30	〒852-8566 長崎市宝栄町15-11
佐世保工業高等専門学校	佐世保北	2017. 2. 25	最終月曜 16:30	〒857-0872 佐世保市上京町6-21 上京ビル4階

国際ロータリー第2740地区 インターアクトクラブ 年次大会順次表（予定）  
平成29年3月現在

	開催年	ホスト校	提唱クラブ	回数
第35回	平成29年	有田工業高校	有田	2
第36回	平成30年	牛津高校	牛津	2
第37回	平成31年	海星高校	長崎西	2
第38回	平成32年	活水中学高等学校	長崎出島	2
第39回	平成33年	純心高校	長崎	1
第40回	平成34年	聖和女子学院	佐世保南	3
第41回	平成35年	向陽高校	大村	3
第42回	平成36年	佐賀女子高校	佐賀北	3
第43回	平成37年	唐津西高校	唐津	3
第44回	平成38年	島原中央高校	島原	3
第45回	平成39年	長崎女子商業高校	長崎南	3
第46回	平成40年	長崎女子高校	長崎	3
第47回	平成41年	諫早農業高校瑞穂寮	諫早	3
第48回	平成42年	武雄高校	武雄	3
第49回	平成43年	大村城南高校	大村東	2
第50回	平成44年	佐賀清和高校	佐賀	3
第51回	平成45年	鎮西学院高校	諫早北	3
第52回	平成46年	大村工業高校	大村北	2
第53回	平成47年	有田工業高校	有田	3
第54回	平成48年	佐世保工業専門高等学校	佐世保北	1
第55回	平成49年	牛津高校	牛津	3
第56回	平成50年	海星高校	長崎西	3
第57回	平成51年	活水中学高等学校	長崎出島	3
第58回	平成52年	純心高校	長崎	2

\*五島高校 \*EJ キングスクールは未開催です。

\*純心高校は平成26年に創設。 \*佐世保工業高校専門学校は平成29年創立。

\*五島高校は離島であり天候の影響も考えなければいけないのでは？

# ローターアクト委員会 活動方針

委員長 松 尾 慶 一 (佐世保 RC)

今年度の、ローターアクトクラブの地区委員長を拝命して歴代の委員長さんたちの活動方針を拝見致しましたところ、共通しているのはローターアクトをロータリアン全員で育てなくてはならないと言うところです。

また年々衰退しているローターアクトクラブの現実に対してロータリアンが本気で、積極的に関わり合い、健全な育成に取組まなければなりません。

その為に為さねばならぬのが会員増強と言う事になります。

1968年に提唱された素晴らしい青少年育成プログラムですがロータリアンが関わらないと意味が有りません。将来を担う若者に対して私達は真剣に考え共に行動し、地域社会で親睦と奉仕活動を通じて育てて参りましょう。

第2740地区の会長さん、役員さん達はローターアクトの必要性についてどれ程の関心が有られるのか調査したいと思うところであります。おそらくは、その意識の度合いや関心の度合いがローターアクトの現状を作っているのではないかでしょうか。よって、現在活動しているクラブを減らさない様に精一杯、支援しながら地区委員の皆さんと協力して、次の活動計画を実施して参ります。

## 1. 活動計画

- (1) ローターアクトクラブが組織されていないRCへアンケート調査を行う。
- (2) 新しいローターアクトクラブの提唱の可能性を探る。(大学や短大等)
- (3) 提唱クラブと地区委員の交流及び連携強化を促す。
- (4) アクターとの交流からインタークトやライラとの連携を図りたい。
- (5) 地区委員会の組織の検討と次期の委員長選出を話し合う。

## 2. 活動内容

- (1) ローターアクトクラブ地区代表公式訪問例会への参加
- (2) 平和活動事業への参加及び支援
- (3) 一泊懇親会への参加及び支援
- (4) インターシティミーティングへの参加及び支援
- (5) リーダーシップフォーラムへの参加及び支援
- (6) ローターアクトクラブ全国大会及び年次大会に参加及び支援

# RYLA 委員会 活動方針

委員長 山 口 宏 二 (長崎 RC)

## I RYLA とは

参加者の年齢制限は無くなりましたが、主に14歳から30歳迄の若者が集まり、リーダーシップスキルと人格を養いながら、ロータリーについて学ぶ集中研修プログラムです。地元地域やその範囲を超えて活躍できる若き有望なリーダーを指導する機会であり、そこでのロータリアンの役割は、職場や地域社会のリーダーとなる道を開くために若者たちを導くことです。

2740地区では、地区内クラブがホストクラブとしてほとんどの場合、1泊2日の研修の形で開催されています。

## II RYLA の主旨

当地区では、1泊2日の形で行われており、リーダーの養成は重要な課題ですが、他に参加青少年とロータリアンとの交流、又は青少年間（高校生～社会人）での異業者交流を通して地区の青少年活動が活性化される事も RYLA の大切なテーマであると考えております。

## III RYLA の継続について

RYLA 開催については、本年度第38回は伊万里ロータリークラブ、第39回は多久ロータリークラブ、第40回は島原南ロータリークラブがホストクラブとして開催が決定しています。尚、各開催予定ロータリークラブから RYLA 地区委員として1名出向し活動していただく事になっています。

この RYLA 委員会のメンバーが親睦を深め、RYLA の継続的に活動が活性化する旨、意見交換を深めていきたいと考えております。

各クラブの御理解、御協力を宜しくお願い致します。

## 第2740地区ライラ実施表

2017年4月1日現在

第2740地区ライラ（ロータリー青少年指導者養成セミナー）は、第1回目を1980年5月に長崎・親和の森で開催して以来、毎年実施の37回を数え、今期は38回目になります。

地区内の若い人達を対象に、地区委員会やホストロータリークラブのアイデアを集結して実施されてきました。

・実施クラブ 過去の実施クラブです。 ( ) は予定クラブ

回数(開催年)	ホストクラブ	会 場	当番グループ	ガバナー
1回 (80年 5月)	佐世保	長崎・親和の森		喜多村禎勇
2回 (81年 3月)	門司西・小倉東	英彦山・青少年の家		樋口謙太郎
3回 (82年 5月)	有田	黒髪少年自然の家		鈴木 従道
4回 (83年 3月)	諫早	国立諫早自然の家		北島 常一
5回 (84年 4月)	鳥栖	基山町・龍光徳寺		逸見 嘉彦
6回 (85年 2月)	雲仙	雲仙・青雲荘		岩永 光治
7回 (86年 2月)	佐賀北	大和町・龍登園		井田 園之
8回 (87年 3月)	長崎東	国立諫早自然の家		野田 久雄
9回 (88年 11月)	佐世保東	佐世保青少年の天地		田中丸善一郎
10回 (89年 2月)	唐津東	厚生年金休暇センター		辻 庚一
11回 (90年 2月)	長崎南	国立諫早自然の家		村上 明
12回 (91年 2月)	佐賀西	北山少年自然の家		内田ひろし
13回 (92年 11月)	大村	千々岩少年自然の家		富永 雄幸
14回 (93年 5月)	佐世保北	佐世保青少年の天地		上原 寛
15回 (94年 2月)	唐津	北山少年自然の家		宮島傳兵衛
16回 (95年 3月)	長崎西	国立諫早自然の家	⑨、10	市瀬久米嘉
17回 (96年 3月)	有田	黒髪少年自然の家	③、4	佐古 亮尊
18回 (97年 3月)	佐賀	北山少年自然の家	①、2	牟田 勝輔
19回 (98年 3月)	島原	島原・九十九島ホテル	⑦、8	辻 洋三
20回 (99年 3月)	佐世保中央	佐世保青少年の天地	5、⑥	野崎 元治
21回 (00年 3月)	唐津西	波戸岬少年自然の家	3、④	草場立太郎
22回 (01年 3月)	長崎中央	長崎式見ハイツ	9、⑩	武井 洋一
23回 (02年 3月)	鹿島	黒髪少年自然の家	③、4	福井 順
24回 (03年 3月)	佐賀大和	北山少年自然の家	①、2	隅田 達男
25回 (04年 5月)	諫早南	国立諫早自然の家	7、⑧	安部 直樹
26回 (05年 5月)	北松浦	九十九島観光ホテル	⑤、6	栗林 英雄
27回 (06年 4月)	長崎みなと	長崎原爆資料館	9、⑩	本城 好春
28回 (07年 4月)	唐津中央	唐津ロイヤルホテル	3、④	田口 厚
29回 (08年 4月)	小城	黒髪少年自然の家	①、2	野口 清
30回 (09年 4月)	大村北	大村・野岳湖周辺、他	⑦、8	鈴木 泰彦
31回 (10年 11月)	佐世保南	佐世保青少年の天地	5、⑥	高城 昭紀
32回 (11年 5月)	福江	さんさん富江キャンプ村	⑨、10	高原 武彦
33回 (12年 5月)	武雄	武雄温泉センター	③、4	岩永 信昭
34回 (13年 5月)	佐賀南	北山少年自然の家	1、②	福元 裕二
35回 (14年 5月)	諫早北	国立諫早自然の家	7、⑧	塩澤 恒雄
36回 (15年 5月)	平戸	平戸海上ホテル	⑤、6	宮崎 清彰
37回 (16年 5月)	長崎	日吉青年の家	⑨、10	宮崎 清彰
38回 (17年 月)	(伊万里)	黒髪少年自然の家	3、④	崎永 剛
39回 (18年 月)	(多久)		①、2	駒井 英基
40回 (19年 月)	(島原南)		⑦、8	福田 金治

# 国際奉仕・ロータリー財団部会

テーマ『ロータリー財団、  
次なる100周年への1年目に向けて！』

カウンセラー 田 口 厚 パストガバナー (長 崎 RC)

リーダー 西 川 義 文 次年度  
ロータリー財団委員長 (大 村 RC)

副リーダー 隅 康 二 次年度  
補助金委員長 (佐 賀 西 RC)

# ロータリー財団委員会 活動方針

委員長 西川 義文 (大村 RC)

2016-17年度はロータリー財団100周年として、各地でいろんな事業へ冠名を付け、クラブやグループ、地区的事業にご協力を賜ったことに感謝申しあげます。特に残り3カ国、0.1%となったポリオ撲滅「END POLIO NOW」運動への寄付等のご協力に衷心より御礼申し上げます。

ロータリー財団は「世界で良いことをしよう」(Doing good in the world) の標語のもと、「ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることである。」というロータリー財団の使命に添い、地区内クラブの行う国際奉仕や社会奉仕事業等へ支援を行ってきました。1917年、当時の RI 会長のアーチ・C・クランプが発した「全世界的規模で、慈善・教育・その他社会奉仕分野で世界で良いことをするための基金を作ろう。」との提案により今日の財団への寄付が始まりました。

1828年に国際ロータリー財団と名付けられ、1931年に信託組織となり、1983年にアメリカ、イリノイ州法の法令の下に非営利財団法人となりました。

ロータリー財団を構成する法人会員は国際ロータリーのみであり、正式名称は「国際ロータリーのロータリー財団」です。

2017-18年度イアン H.S. ライズリー RI 会長は「ロータリー：変化をもたらす」というテーマを掲げ、私たちの行う奉仕活動を通じて人びとの人生に変化をもたらせることが出来、地域社会と世界に変化を生み出したいという活動と活動により変化を実現出来るようになった人が集まつた組織がロータリーだと述べています。会員個々が世界中の助けを求めている人びとへ現地で直の支援は容易ではありませんし、効果も限られます。しかしながら、人道的支援の専門家やその集団としての組織への支援は、私たちロータリアンとして育み・成長させ・人道的支援に携わる人や組織への支援はロータリー財団を通じて幅広く充分に出来ます。

財団の資金は、皆様からの①年次基金、②恒久基金、③ポリオプラス基金等への寄付により、地元や海外で実施される多様な活動を支援する資金や人々の生活がより良くなるための補助金となって活用されます。

年次基金は、3年前の寄付額の50%が地区判断で活用出来る DDF として、地区財団活動資金と国際財団活動資金として地区で使用出来ます。恒久基金は、末永い財団活動を支えるため投資される資金で、投資利益で事務職員の経費や地区への補助金へ付加されて支給されます。ポリオプラス基金は1985年当時125カ国35万人以上いた感染者が、2013年までに12億ドル以上の資金を投入したことで、20億人以上の子ども達に予防接種が出来、感染数は99.9%減少しました。ポリオ完全撲滅はあと少しです。皆様のご協力をお願い申し上げます。

クラブ事務局経費の支払いや個人での毎日の買い物や公共料金お支払いをオリコやダイナースのロータリーカードによる支払いや ETC カードとしての使用で、利用金額の0.3%がポリオ撲滅への寄付金と自動で成りますので利用をご検討ください。

新たに当地区よりロータリー平和フェローシップを輩出するための委員会活動を開始します。国際的な平和活動に貢献出来る人材を育てる良いチャンスだと思っています。また、財団奨学生（地区補助金、グローバル補助金）を積極的な派遣も委員会の重点項目として活動していきます。皆様のお知り合いや合致する若者がいたら是非とも委員会へお知らせください。

2017-18年度、駒井ガバナーは「地域社会にも変革を！」と述べられています。新たな視点と試みで補助金活動を更に遂行し、奉仕活動を通じた変革を遂げた者の集まる集団の各クラブが行う奉仕活動をロータリー財団委員会として支援していきます。

# 国際ロータリー第2740地区の奨学制度

## 地区補助金奨学生

自己の更なる向上を目指す

“海外の大学院で学ぶための  
奨学金プログラム”

### ○対象者

- ・大学卒/または留学時に卒業見込みの方。
- ・留学先の言語を話せること。

### ○就学期間

- ・1年間

### ○奨学金支給条件

- ・学業分野の制約はありません。  
(音楽・文学・芸術・・・)
- ・2740地区財団の裁量で決定できます。
- ・希望留学先大学の入学許可が必要。

### ○応募申込

- ・所定の申請書をダウンロードし、必要書類をとりそろえて2740地区ガバナー事務所へ提出。
- ・小論文/推薦状(教授、上司)

### ○選考形式

- ・書類審査/面接  
地区で決定されます。

- ・合格者はロータリーの主催するオリエンテーションを受講する義務があります。
- ・奨学金終了後は財団学友会への入会推奨。

### ○支給金額/範囲

- ・米貨15,000ドル  
支給範囲はグローバル補助金奨学生に準ずる。

### ○募集人員

- ・1名

## グローバル補助金奨学生

\*6つの重点分野のいずれかのキャリアを目指す

“\*6つの重点分野に関連した大学院  
レベルにおける職業人の為の奨学金”

### ○対象者

- ・大学卒/職務歴/活動歴が必要。
- ・留学先の言語に堪能であること。

### ○就学期間

- ・1~4年間

### ○奨学金支給条件

- ・専攻が6つの重点分野の1つ、または複数に該当すること。
- ・留学先大学院の入学許可が必要。

### ○応募申込

- ・所定の申請書をダウンロードし、必要書類をとりそろえて2740地区ガバナー事務所へ提出。
- ・小論文/推薦状(教授、上司)  
申請書は主に以下の点で審査されます。
  1. 過去の教育、専攻科目、職務、活動歴
  2. 留学先の履修課程
  3. 将来のキャリアプラン等。

### ○選考形式

- ・書類審査/面接

地区は推薦者の決定までできますが、エバンストンでの最終審査を通過する必要がありますともハードルが高くなっています。

- ・合格者はロータリーの主催するオリエンテーションを受講する義務があります。
- ・奨学金終了後は財団学友会への入会推奨。

### ○支給金額/範囲

- ・米貨30,000ドル  
学用品/授業料/宿泊費/生活用/交通費/  
国際医療保険/研究・学業関連旅費

### ○募集人員

- ・1名

#### \*6つの重点分野

- ・平和と紛争防止・解決
- ・疾病予防と治療
- ・基本的教育と識字率向上
- ・水と衛生
- ・経済と地域社会の発展
- ・母子の健康

☆第2740地区の奨学制度は、未来を担う若者の海外留学を支援する極めて有意義な事業であり、「世界でよいことをしよう」というロータリー精神を実践するものです。

☆ホストクラブとカウンセラーは、奨学生と頻繁に連絡を取り、帰国後もロータリーファミリーの一員として、関係を継続して下さい。

☆奨学生は、原則として帰国後に学友会に所属していただきます。

〈各奨学金の制限事項〉

ロータリークラブの会員及び職員の配偶者、直系親族、尊属、または前述に該当しなくなつてから36ヶ月以内の者には奨学金への応募資格がありません。

# ロータリー財団グローバル補助金奨学生 (G, G) 地区補助金奨学生 (D, G) 一覧 <2740地区>

(2014年度奨学生)

## 1、吉武志穂美 (D, G) 21歳

留学先 フランス・パリ、スコラカントルム音楽院  
専攻 音楽（楽器、ビオラ）  
ホストクラブ 佐賀北 R,C  
カウンセラー 吉田裕一郎

## 2、松本 幸治 (D, G) 31歳

留学先 イギリス・The University of Edinburgh (UK)  
専攻 MA in Counseling study 小児の虐待や福祉  
ホストクラブ 大村 R,C  
カウンセラー 伊達 秀樹  
奨学委員会担当 ハウステンボス R,C 岡田 金助

## 3、渡辺あゆみ (G, G) 25歳

留学先 イギリス・University of Sussex (UK)  
専攻 MA in Conflict, Security and Development 世界の紛争と平和解決  
ホストクラブ 長崎南 R,C  
カウンセラー 中川 安英  
奨学委員会担当 長崎中央 R,C 原田 知行

(2015年度奨学生)

## 4、家田 絵麻 (D, G) 24歳

留学先 イギリス・Brighton University (UK)  
専攻 MA in English education 英語教育の制度改革  
ホストクラブ 大村 R,C  
カウンセラー  
奨学委員会担当 ハウステンボス R,C 岡田 金助

## 5、朝重 耕一 (G, G) 35歳

留学先 アメリカ・オハイオ州、シンシナティ小児病院  
専攻 腫瘍外科 疾病予防と治療  
ホストクラブ 長崎中央 R,C  
カウンセラー 有田 信一  
奨学委員会担当 長崎中央 R,C 原田 知行

**〈2016年度奨学生〉**

**6、片岡 一生 (G, G) 27歳**

留学先 イギリス・Brighton University (UK)

専攻 MA in Growing Local Economies 地域経済の発展

ホストクラブ 長崎南 R,C

カウンセラー 岡村 康司

奨学委員会担当 長崎中央 R,C 原田 知行

**7、大坪 竜太 (G, G) 40歳**

留学先 オランダ・ライデン大学医学部

専攻 腫瘍外科 融光ガイド下手術の研究 疾病予防と治療

ホストクラブ

カウンセラー 森本 大輔

奨学委員会担当 大村 R,C 森本 大輔

**\* G,G: Global Grant** グローバル補助金奨学生

**\* D,G: District Grant** 地区補助金奨学生

国際ロータリー第2740地区  
**2017-2018年度 地区運営について**

次年度地区幹事 筱 慶 宣 (佐賀南 RC)

**1. 組織について**

ガバナー補佐 10名 (10グループ)

地区区分及び担当クラブは従来通りです。

担当クラブの育成、調整等のご助力をお願いします。

地区委員会 6部門18委員会3小委員会とし、同系列委員会が複数ある部門にはそれを統括する委員会を設置しています。  
その他は前年度の編成方針を尊重しました。

**2. ガバナー事務所からのお願い**

ガバナー補佐

- ① クラブ訪問の都度、結果報告をお願いします。
- ② 後継人事の早期決定

地区委員長

- ① 各部門セミナーの計画を早めにお願いいたします。セミナーを含め、提出していただきました活動計画書に変更が出た場合は、事務局へご連絡をお願い致します。
- ② 委員会開催の都度、結果報告をお願いします。
- ③ 後継人事の早期決定

**3. 次年度地区主要行事について**

(1) ガバナー公式訪問

7月から10月にかけて行います。担当ガバナー補佐の同行をお願いします。

(2) クラブ協議会

全てガバナー補佐にお任せします。

(3) IM

開催は全て各ガバナー補佐にお任せします。

(4) 地区委員会研修セミナー及び委員会

各委員長の判断にお任せします。

#### 4. 次年度 主要行事日程

##### (1) 地区研修・協議会

日 時 2017年5月20日（土）13：30～  
場 所 グランデはがくれ  
ホストクラブ 佐賀ロータリークラブ  
実行委員長 上村 春甫

##### (2) 部門別・指導者研修セミナー

部門別に実施される予定です。

##### (3) 地区大会

ホストクラブ 佐賀南ロータリークラブ  
実行委員長 田中 洋介

##### 【地区指導者育成セミナー】

日 時 2017年11月17日（金）17：00～  
場 所 ホテルニューオータニ佐賀

##### 【RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会】

日 時 2017年11月17日（金）18：30～  
場 所 ホテルニューオータニ佐賀

##### 【地区大会本会議】

日 時 2017年11月18日（土）12：30～  
場 所 佐賀市文化会館

##### 【地区大会懇親会】

日 時 2017年11月18日（土）18：00～  
場 所 マリトピア

##### 【地区大会記念懇親ゴルフ大会】

日 時 2017年11月19日（日）  
場 所 佐賀クラシック倶楽部

##### (4) 国際大会

日 時 2018年6月24日（日）～27日（水）  
場 所 カナダ トロント

★2017-18年度のクラブ目標は以下の手順で入力できます。

My Rotary → クラブ運営 → クラブ・セントラル→編集

<https://www.rotary.org/myrotary/ja/manage/club-district-administration/826>

会員増強、ロータリアンの参加、クラブのコミュニケーション、広報の各分野について、目標の設定と進捗の確認を行うことが出来ます。

現・次期・直前クラブリーダー（会長、幹事、会計、クラブ事務職員／常任理事、財団委員長、会員増強委員長）は、目標・進捗を編集できます。クラブ会員は全員、目標と進捗を閲覧できます。

## RI へ<会員アクセスから>

半期報告書

会員情報書式

役員変更または例会情報変更の報告

公式名簿用データ書式

## 地区ガバナーへ

月次出席報告

役員変更または例会情報変更の報告

# 2017-2018年度 地区予算の承認について

地区会計長 園 田 嘉 生 (佐賀南 RC)

## 国際ロータリー細則

### 16.060.1. 地区資金

各地区は、「地区資金」という基金を設けても差し支えない。その目的は、地区提唱プロジェクトおよび地区内におけるロータリーの管理・開発の資金を調達することである。地区資金は地区大会の決議によって設けるものとする。地区資金の不適切な管理または第16.060.4. 項への違反を含め、財務上の義務を果たさなかつたいかなる人も、財務上の不正が地区内で解決されるまで、一切の RI または地区の役職に就くことが禁じられるものとする。

### 16.060.2. 地区賦課金の承認

地区資金は、地区内クラブの会員に均一に賦課金を割り当てるという方式によって、調達されるものとする。1人あたりの賦課金の額は、次のいずれかによって決定するものとする。

- (a) 地区研修・協議会に出席した次期クラブ会長の 4 分の 3 の承認。

次年度予算案 [次項]

# 国際ロータリー 第2740地区

## I. 地区関係資金人頭分担金

			16~17年度予算	17~18年度予算	前年予算対比
(1) 地区資金会計	地区資金		6,300	6,300	-
	地区大会分担金		5,300	5,300	-
	日本事務局分担金	R文庫協力金	300	300	-
		全国G会運営費	200	200	-
		平和奨学生支援金	15	15	-
	特別会費分担金	世界社会奉仕資金	360	360	-
小計			12,475	12,475	-
(2) G事務所分担金	G事務所分担金		4,500	4,500	-
	月信費		1,900	1,900	-
	小計		6,400	6,400	-
(3) 国際青少年交換資金会計			1,900	1,900	-
合計			20,775	20,775	-
予算算定基礎会員数			2,210	2,250	40

## II. 地区資金一般会計

			16~17年度予算	17~18年度予算	前年予算対比
収入の部	(1) 地区資金		13,923	14,175	252
	(2) 地区大会分担金		11,713	11,925	212
	(3) 日本事務局分担金		1,138	1,159	21
	(4) 特別会計分担金		795	810	15
	(5) その他収入		-	-	-
	収入合計 (A)		27,569	28,069	500
	(1) ガバナー関係費		6,300	5,850	△450
	G E国際協議会		1,200	1,200	-
	全国G・P G会議費		2,300	2,300	-
	地区G・P G会議費		1,300	1,300	-
支出の部	各種会議費		850	850	-
	G記念品代		100	100	-
	涉外・広報費		550	100	△450
	(2) 地区活動費・補助金		14,263	14,475	212
	地区大会		11,713	11,925	212
	地区協議会		300	300	-
	P E T S		300	300	-
	地区チーム研修セミナー		400	400	-
	インタークト助成金		600	600	-
	ロータークト助成金		550	550	-
	R Y L A 助成金		300	300	-
	R財団学友会		100	100	-
	(3) G補佐費		1,700	1,700	-
	(4) 地区委員会費		3,030	3,730	700
	クラブ奉仕		200	200	-
	会員増強		350	350	-
	IT公共イメージ向上		-	550	550
	クラブ管理運営		-	100	100
	職業奉仕		250	250	-
	社会奉仕		200	250	50
	青少年奉仕		150	150	-
	青少年危機管理委員会		-	-	-
	I A		400	400	-
	R A		180	180	-
	R Y L A		200	200	-
	国際青少年交換		-	-	-
	国際奉仕		-	-	-
	R財団		150	150	-
	補助金委員会		450	450	-
	資金推進		50	50	-
	資金管理委員会		50	50	-
	ボリオプラス		50	50	-
	米山記念奨学		350	350	-
	(5) 日本事務局分担金		1,138	1,159	21
	(6) 特別会計繰入金		1,095	1,110	15
	(7) 研修会関係費用		-	-	-
	(8) 予備費		43	45	2
支出合計 (B)			27,569	28,069	500
収支差額 (A) - (B)			-	-	-

# 2017-2018年度 地区関係予算（案）

## III. ガバナー事務所・月信会費会計

(単位：千円)

	16~17年度予算	17~18年度予算	前年予算対比
収入の部	G事務所分担金	9,945	10,125
	月信費	4,199	4,275
	R I 補助金	1,500	1,700
	雑収入・その他	-	-
収入合計 (A)		15,644	16,100
支出の部	公式訪問費	300	500
	人件費	2,900	2,900
	月信費	4,199	4,275
	通信費	550	550
	消耗品費	900	900
	室料及び会議費	1,000	1,000
	旅費交通費	200	200
	G E 事務所費	5,400	5,400
	直前G事務所費	100	100
	予備費	95	275
支出合計 (B)		15,644	16,100
收支差額 (A) - (B)		-	-

## IV. 国際青少年交換資金会計

(単位：千円)

	16~17年度予算	17~18年度予算	前年予算対比
収入の部	国際青少年交換資金	4,199	4,275
	地区資金助成金	-	-
	クラブ負担金	-	-
	来日学生負担金	-	-
	前年度繰越金	-	-
収入合計 (A)		4,199	4,275
支出の部	学生滞在費補助金	2,000	1,200
	学生旅行補助	700	1,700
	オリエンテーション費用	200	200
	学生歓送迎会費他	400	300
	委員会費・全国委員会費	300	300
	印刷費他	50	50
	通信費	50	50
	RIJYEC維持協力金	442	442
	損害保険料	20	20
	予備費	37	13
支出合計 (B)		4,199	4,275
收支差額 (A) - (B)		-	-

## V. 特別会計

(単位：千円)

	年度	期首残高	収入	支出	期末残高	備考
世界社会奉仕	15~16年予算	7,382	798	-	8,180	
	16~17年予算	8,180	-		A	
	17~18年予算	A	810		B	
規定審議会	15~16年予算	700	199	899	0	開催年度
	16~17年予算	0	300	-	300	
	17~18年予算	300	300		600	
V T T	15~16年予算	8,000	-	3,000	5,000	
	16~17年予算	5,000	-	-	5,000	
	17~18年予算	5,000	-	-	5,000	

# 国際ロータリー第2740地区

2017年

月	特別 月間	日・曜日	行 事	担 当
7月		1日(土) 8日(土)～9日(日) 未定 23日(日) 29日(土)	第1回ガバナー会議 ガバナー・元・次期ガバナー懇談会 米山奨学生研修旅行(雲仙、島原) 第1回諮問委員会 青少年交換学生オリエンテーション インターフェス年次大会(有田工業高校)	ガバナー事務所 地区委員会 ガバナー事務所 地区委員会 地区委員会 地区委員会
8月	会員 拡大 増強 月間	27日(日) 27日(日)	青少年交換学生オリエンテーション 米山奨学生・カウンセラー研修会(卓話)	地区委員会 地区委員会
9月	識基 字本 率的 向教 上育 月と 間	4日(月)～5日(火) 6日(水) 9日(土) 24日(日)	GETS 地区研修リーダーセミナー 職業奉仕セミナー 青少年交換学生オリエンテーション 来日学生歓迎会	ガバナー事務所 ガバナー事務所 地区委員会 地区委員会
10月	経 の済 発と 米展地 山月域 月間社 間会	1日(日) 7日(土) 未定 未定 22日(日)	米山の集い 青少年交換学生 長崎くんち見学 第2回諮問委員会 インターフェス前期指導者研修会 青少年交換学生オリエンテーション	地区委員会 地区委員会 ガバナー事務所 地区委員会 地区委員会
11月	財 団 月 間 ロ タ リ ー	2日(木)～4日(土) 未定 17日(金) 18日(土) 19日(日) 20日(月) 21日(火)  22日(水)～23日(木) 26日(日)	青少年交換学生 唐津くんち見学 米山奨学生国際交流会(佐賀市) 地区大会(RI会長代理晩餐会他) 地区大会(本会議) 懇親ゴルフ大会 R財団地域セミナー RI会長歓迎晩餐会 メジャードナー午餐会 第2回ガバナー会議・第2回GETS ロータリー研究会 青少年交換学生オリエンテーション	地区委員会 地区委員会 ガバナー事務所 ガバナー事務所 ガバナー事務所 ガバナー事務所 ガバナー事務所 ガバナー事務所 ガバナー事務所 ガバナー事務所 ガバナー事務所 地区委員会
12月	疾 治療 療予 月防 間と	10日(日) 未定 未定	青少年交換学生オリエンテーション クリスマス会 第3回諮問委員会 2018-19年度米山奨学生面接試験	地区委員会 ガバナー事務所 地区委員会

# 2017-2018年度 地区主要行事予定表(案)

2018年

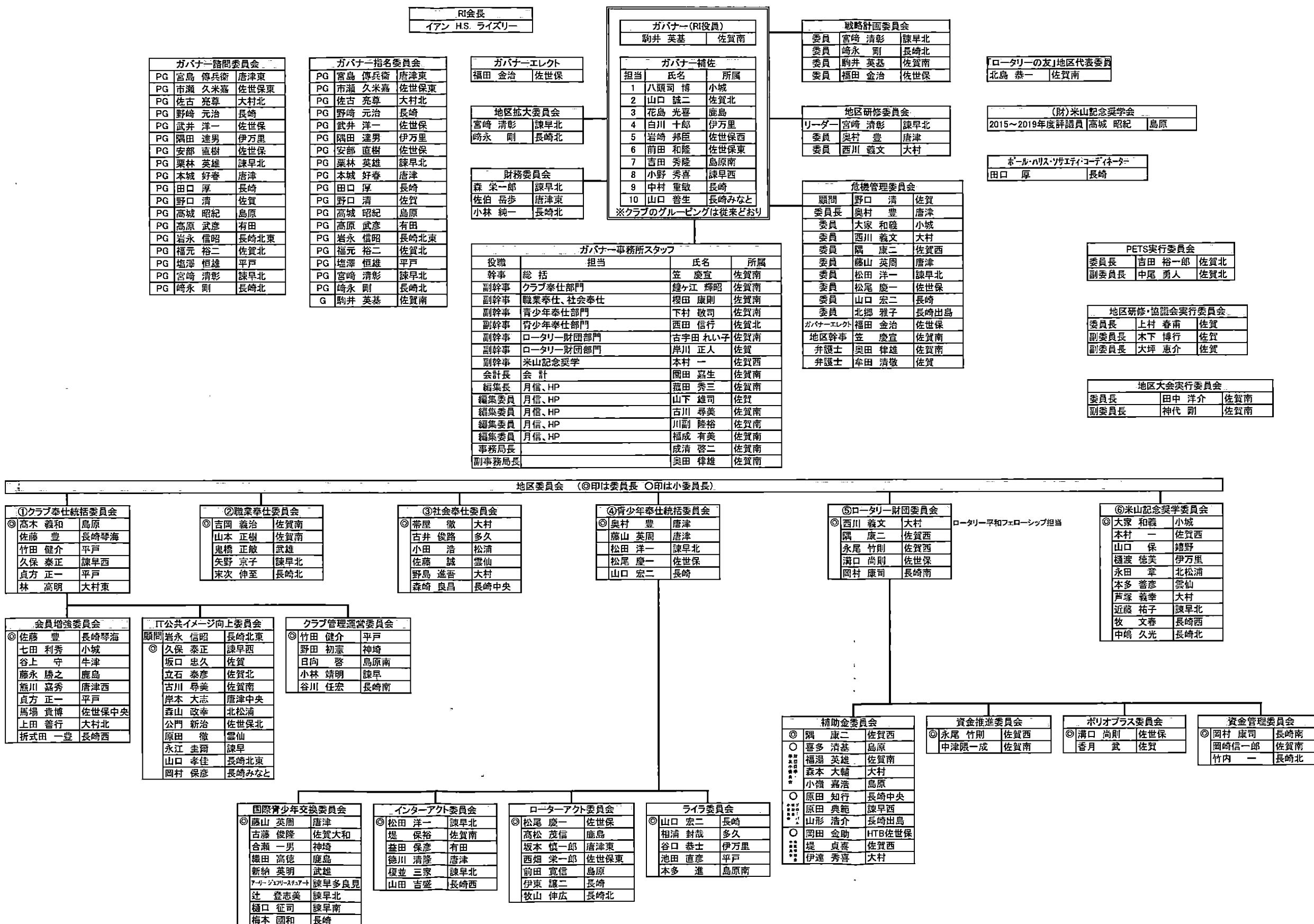
月	特別 月間	日・曜日	行 事	担 当
1月	職業奉仕月間	未定	インタークト後期指導者研修会	地区委員会
		14日(日)～20日(土)	国際協議会(サンディエゴ)	ガバナー事務所
		28日(日)	青少年交換学生オリエンテーション	地区委員会
2月	平紛和争と解決争月予防	25日(日)	青少年交換学生オリエンテーション	地区委員会
3月	水と衛生月間	未定	米山奨学生修了式	地区委員会
		25日(日)	青少年交換学生オリエンテーション	地区委員会
4月	母子の健康月間	22日(日)	青少年交換学生オリエンテーション	地区委員会
5月	青少年奉仕月間	未定	第4回諮問委員会	ガバナー事務所
		未定	青少年交換学生 Japan-Tour地区旅行	地区委員会
		未定	第39回RYLA	地区委員会
6月	ロータリーカー 親睦活動月間	10日(日)	青少年交換学生オリエンテーション 歓送迎会	地区委員会
		未定	新旧AG・委員長会	ガバナー事務所
		24日(日)～27日(水)	国際大会(カナダ：トロント)	ガバナー事務所

# 2017-2018年度 ガバナー公式訪問日程表（案）

7月			8月			9月			10月		
	昼	夜		昼	夜		昼	夜		昼	夜
1 土			1 火			1 金	唐津中央		1 日		
2 日			2 水			2 土			2 月		
3 月			3 木	諫早北		3 日			3 火	佐賀大和	
4 火			4 金	長崎東		4 月	諫早南		4 水	佐世保東南	
5 水			5 土			5 火	長崎西	神埼	5 木	長崎琴海	
6 木			6 日			6 水	唐津西		6 金		
7 金			7 月	長崎中央		7 木		太良	7 土		
8 土			8 火	北松浦		8 金	長崎出島		8 日		
9 日			9 水	佐賀北		9 土			9 月	体育の日	
10 月			10 木			10 日			10 火	島原	
11 火	鹿島		11 金	山の日		11 月			11 水	佐賀空港	
12 水	佐世保		12 土			12 火	長崎みなと		12 木	伊万里西	
13 木	長崎		13 日			13 水	諫早西	大村北	13 金		
14 金			14 月			14 木	多久		14 土		
15 土			15 火			15 金	佐世保南		15 日		
16 日			16 水			16 土			16 月		
17 月	海の日		17 木	大町		17 日			17 火		佐賀南
18 火	唐津		18 金	牛津		18 月	敬老の日		18 水		
19 水	伊万里		19 土			19 火	諫早多良見		19 木		
20 木	佐賀		20 日			20 水	白石		20 金		
21 金	諫早		21 月		武雄	21 木			21 土		
22 土	雲仙		22 火	有田	大村	22 金	福江	福江中央	22 日		
23 日			23 水	小城		23 土	秋分の日		23 月		
24 月	佐賀西		24 木	佐世保東		24 日			24 火		
25 火			25 金	嬉野		25 月	長崎北		25 水		
26 水	長崎南		26 土			26 火	HTB佐世保		26 木		
27 木	平戸		27 日			27 水	島原南		27 金		
28 金	松浦		28 月	大村東		28 木	佐世保中央		28 土		
29 土			29 火	佐世保西		29 金			29 日		
30 日			30 水	長崎北東		30 土			30 月		
31 月	佐世保北		31 木	唐津東					31 火		

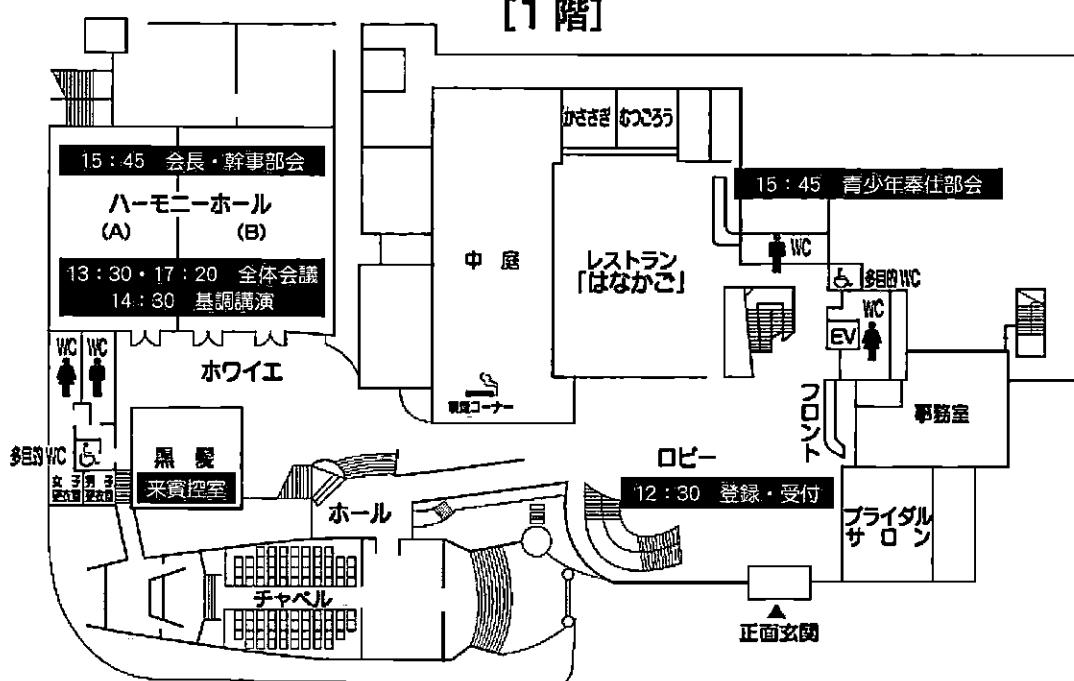
# 国際ロータリー第2740地区

2017~2018年度 地区組織図（案）

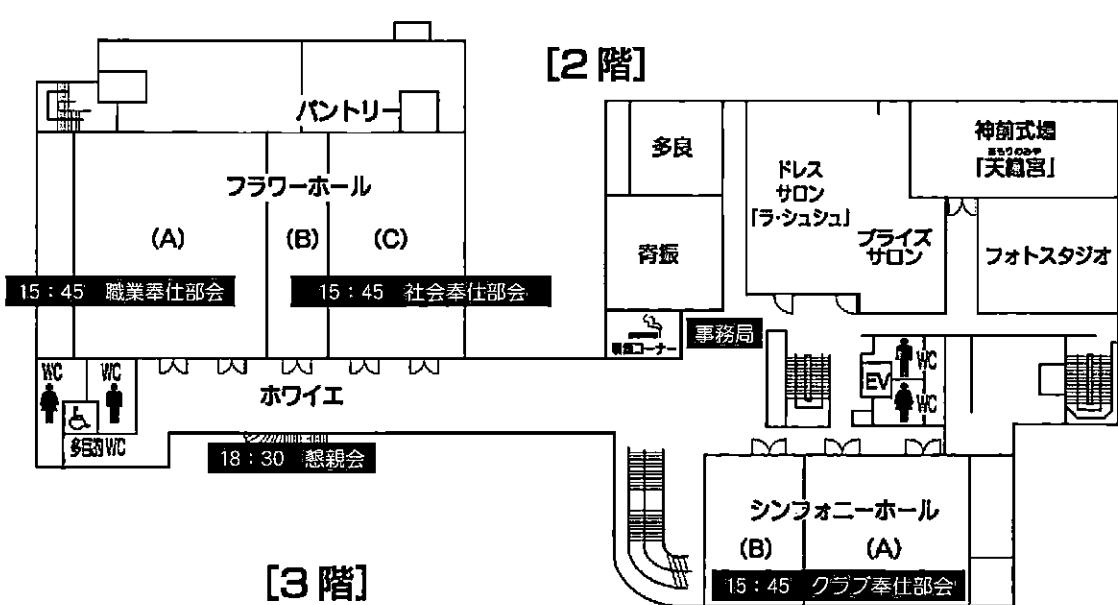


# 会場案内図

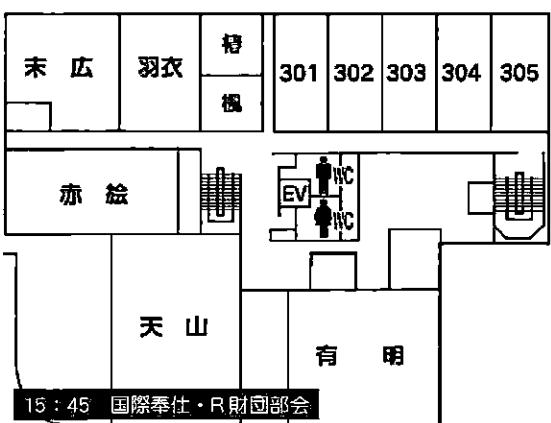
## [1階]



## [2階]



## [3階]





国際ロータリー第2740地区  
2017～2018年度  
**ガバナーエレクト事務所**

〒840-0815 佐賀県佐賀市天神二丁目2-28  
松尾天神ビル1103号室  
TEL 0952-26-6868 FAX 0952-26-6844  
E-mail : ri2740sagapiece@orion.ocn.ne.jp